

.....

第 13 章 投資と資本 練習問題

.....

1. 投資，資本，資本ストック，資本形成，資本減耗，減価償却費，更新投資について，それぞれの違いを対比しながら説明しなさい。
2. 平均消費性向と平均貯蓄性向について数式で表し，説明しなさい。
3. 日本の GDP に占める総固定資本形成，民間設備投資，民間住宅投資，政府粗投資，在庫投資の割合を，2010 年度の国民所得統計から調べなさい。また 2012 年度の同統計からも調べなさい。
4. 有形固定資本形成と無形固定資本形成，総固定資本形成と総資本形成の違いについて，それぞれ対比しながら説明しなさい。
5. 1 期間モデルにおいて，資本の最適水準がどのように決定されるか，数式と図解を用いて説明しなさい。
6. 現在と将来の 2 期間モデルにおいて，投資の最適水準がどのように決定されるか，数式と図解を用いて説明しなさい。
7. 1 期から n 期までの多期間モデルにおいて，ケインズの割引現在価値法によって投資の限界効率表を求め，それと市場利率との交点で最適投資水準が決まることを，数式と図解を用いて説明しなさい。
8. ケインズの投資の限界効率の理論を延長すると，トービンの q による投資基準が導かれることを説明しなさい。
9. 資本係数，加速度係数，誘発投資の概念を用いて，加速度原理による投資理論を説明しなさい。
10. 加速度原理を変形して，資本ストック調整原理による投資理論が導かれることを説明しなさい。また調整係数を加えたジョルゲンソンの資本ストック調整原理を説明しなさい。
11. ペンローズの調整費用モデルを図解しながら説明しなさい。

12. 住宅投資や建設投資がなぜ利子弾力的となるか，説明しなさい。

13. ショックアブソーバーという観点から在庫投資を説明しなさい。